

## 県統計協会 名誉会長表彰受賞

阿部徳夫さん(本町)が県統計協会名誉会長表彰を受賞し、昨年12月6日、町長から賞状の伝達を受けました。

阿部さんは、国勢調査や農林業センサスなどの各種統計調査に、調査員として長年従事された功績により表彰されました。

今後も統計調査の普及発展のため、ご尽力いただきますようお願い申し上げます。

このたびの受賞、誠にありがとうございます。



## 気持ち新たに 力強く 第27回書きぞめ大会



課題に真剣に取り組む参加者

町と小野町青少年健全育成町民会議主催の「第27回小野町書きぞめ大会」が1月15日、多目的研修集会施設で開催されました。これは、日本の伝統文化である書道に親しんでもらうことを目的に毎年開催しているものです。

大会には、町内の小・中学生77人が参加し、学年ごとに決められた課題に真剣に取り組みました。参加者はそれぞれに日ごろの練習の成果を発揮し、みごとに作品を完成させていました。審査員の白石修子先生(県書写書道教育研究会・三春町立御木沢小学校校長)、海野浩先生(県書写書道教育研究会・田村市立大越中学校教頭)の厳正な審査の結果、入賞者を次のとおり決定しました。(敬称略)

### ▽大賞

村上 穂花(小野小1年)  
齋藤 美月(小野小2年)  
穴戸 彩花(小野小3年)  
春日望愛琉(小野小4年)  
岩塚 結咲(小野小5年)  
成田 百花(小野小6年)  
宗像 奏美(小野中1年)  
長久保育男(小野中2年)  
佐藤 真子(小野中3年)

### ▽準大賞

高橋 大翔(小野小1年)  
黒田 恵未(小野小2年)  
本多 陽葵(小野小3年)  
池田 蓮斗(小野小4年)  
根本 藍(小野小5年)  
穴戸 万葉(小野小6年)  
今泉 幸斗(小野中1年)  
白石 陽(小野中2年)  
郡司 涼雅(小野中3年)

### ▽特選

先崎 藍都(小野小1年)  
武藤 流依(小野小2年)  
宇佐見果音(小野小3年)  
國分 琉生(小野小4年)  
渡邊 芽依(小野小5年)  
西牧 萌衣(小野小6年)  
草野娃久理(小野中1年)  
鈴木 彩葉(小野中2年)  
齋藤 遙人(小野中3年)

### ▽準特選

水野 睦仁(小野小2年)  
遠藤 楓芽(小野小3年)  
吉田 彩乃(小野小4年)  
郡司 杷奈(小野小5年)  
村上 優衣(小野小6年)  
新沼 千咲(小野中2年)

### ▽秀作

岡田 真奈(小野小3年)  
小松 滯那(小野小3年)  
今泉ひかり(小野小4年)  
吉田愛里依(小野小4年)  
宇佐見采音(小野小5年)  
蒲生 怜音(小野小5年)

齋藤 優七(小野小5年)  
白石 董(小野小5年)  
先崎 旭(小野小5年)  
高橋 陽菜(小野中2年)  
西牧 柚葉(小野中2年)

## 日ごろの鍛錬の成果を披露

### 第39回小野町長杯武道(剣道・柔道)大会

#### ■柔道の部

##### ▽小学生低学年

優勝 山口 斗碧  
準優勝 先崎 東杏  
第3位 山口 舞愛  
第3位 佐藤 夏歩

##### ▽小学生中学年

優勝 橋本 洋斗  
準優勝 坂詰 美咲  
第3位 山口 結愛  
第3位 高橋 弥

##### ▽小学生高学年

優勝 石井 茉優  
準優勝 宇佐美 琴音  
第3位 先崎 杏花  
第3位 村上 真唯

##### ▽中学生男子

優勝 吉田 優斗  
準優勝 木村 心真  
第3位 村上 梓竜  
第3位 石井 静空

##### ▽中学生女子

優勝 佐藤 希海  
準優勝 草野 里奈  
第3位 常恒 結愛  
第3位 大竹 美羽

#### ■剣道の部

##### ▽小学生低学年

優勝 村上 隆太  
準優勝 吉田 悠斗  
第3位 生天目 悠仁  
第3位 先崎 柗人

##### ▽小学生高学年

優勝 橋本 結翔  
準優勝 斎藤 優七  
第3位 長窪 歩夢  
第3位 鈴木 啓介

##### ▽中学生男子

優勝 吉田 騰貴  
準優勝 斎藤 綾介  
第3位 長窪 俊哉

##### ▽中学生女子

優勝 先崎 梓  
準優勝 宗像 佑歩  
第3位 吉田 莉子  
第3位 野崎 珠里

##### ▽高校・一般

優勝 飯豊 A チーム  
準優勝 飯豊 B チーム  
第3位 小野 A チーム

第39回小野町長杯武道(剣道・柔道)大会が昨年12月4日、B&G海洋センターで開かれました。新型コロナウイルス感染症予防のため開会式および閉会式は簡略化して行われました。選手たちは冬場の寒さをもものともせず、日ごろの鍛錬の成果を十分に発揮し、熱戦を繰り広げま

した。また試合の後には、お互いの健闘を称え、選手同士の交流も深まりました。本大会開催にあたり、小野町剣道協会、小野柔道会など関係者の皆さんに深く感謝申し上げます。大会の成績は次のとおりです。(敬称略)



#### 社会福祉法人 田村福祉会 特別養護老人ホームこまち荘 職員募集のお知らせ

- ◇ 採用情報を随時更新
  - ◇ 交流会・職場説明会を継続中(第4日曜日)  
詳しい内容は、ホームページをご覧ください。→  
ご連絡お待ちしております。
- 田村福祉会本部事務局 0247-61-2761  
〒963-7752 田村郡三春町字六升蔭68



聞こえる 補聴器 お試し体験  
伝わる 実施しております



補聴器  
メガネ **トミタ** 小野店  
小野町大字小野新町字八反田 16-1  
☎0247-72-5411

10時開店  
水曜定休

広告欄

## ふるさと文化の館情報



図書館  
Library

☎ふるさと文化の館  
72-2120

### 読書マラソン完走

山口万央華さんが3回目のゴールを迎え300冊読破を達成しました。

山口さんにはバッチと記念品が贈られました。読書マラソンへの参加は随時カウンターで受け付けています。皆さんの参加をお待ちしています。



山口さん



美術館  
Museum

### 卒園児絵画展 もうすぐ1年生

3月に町内のこども園、保育園を卒業する子どもたちの作品展です。

■会期 2月25日(土)から3月5日(日)まで

### 特別整理期間休館のお知らせ

文化の館では、図書館の蔵書点検や館内整備を行うため、下記の期間全館休館いたします。

■期間 3月14日(土)から3月26日(日)まで

ご寄付ありがとうございます  
ございます

小野ロータリークラブ様  
ならびに松月堂本店渡邊直  
栄様から、「地域の振興発展  
に役立ててほしい」と、町に  
ご寄付をいただきました。

このたびのご厚意に対  
し、紙上より厚くお礼申し  
上げます。

## 全国大会出場者へ激励金交付 小野町・文化体育振興基金

全国大会出場者に対し、昨年12月22日、小野町・文化体育振興基金から激励金が贈られました。日ごろのご努力に敬意を表し今後ますますのご活躍を期待申し上げます。各大会への上場者は次のとおりです。(敬称略)

- 第6回CBS少年軟式野球「6年生選抜大会」全国大会
- 村田 蒼真(小野小学校6年)
- 第29回日本リトルシニア野球全国選抜大会
- 琴田裕次郎(小野中学校1年)



左から教育長、副町長、村田さん、琴田さん、町長

## 防衛大臣感謝状贈呈 自衛官の募集活動を推進しています

防衛省から小野町に対し「防衛大臣感謝状」が贈呈されました。

この感謝状は、自衛隊員の募集活動などを継続的に行っていることが評価されたもので、1月16日に、防衛省自衛隊福島地方協力本部の岡本本部長から、感謝状の伝達が行われました。

町では、引き続き自衛隊福島地方協力本部と連携し、自衛官募集活動を行ってまいります。



左から岡本本部長、副町長

# 火災・災害のない安全・安心な町に 小野町消防出初式

## ■無火災分団表彰

(令和5年1月4日付け)

第1分団 第4分団 第6分団  
第2分団 第5分団

## ■優良団員表彰

(令和5年1月4日付け)

第2分団 団員 矢内総一郎  
第2分団 団員 鈴木雄大  
第2分団 団員 猪狩信輔  
第2分団 団員 穴戸朗  
第2分団 団員 先崎利彦  
第3分団 副班長 吉田侑太  
第3分団 団員 草野和也  
第3分団 団員 宇佐美好秀  
第4分団 団員 吉田大地  
第4分団 副班長 今泉洋  
第4分団 団員 先崎公幸  
第4分団 団員 村上俊樹  
第5分団 団員 石井翔吾  
第5分団 団員 郡司知典  
第5分団 団員 佐藤宏  
第7分団 班長 草野拓哉  
第7分団 団員 駒木根洋輔  
(敬称略)

小野町消防出初式が1月4日、B&G海洋センターアリーナで行われました。式に先立ち、令和5年中の無火災・無災害を願い、無火災祈願が行われました。

出初式では、統監である町長から「令和5年も消防団が一丸となって、火災や災害のない安全で安心なまちづくりのため、各分団・各班において技術向上に努め、なお一層の精進をお願いしたい」と年頭の訓示がありました。続いて須藤昭雄

団長から「自分の地域は自分で守るといふ使命のもと、精力的に活動していくことを望む」との訓示がありました。

その後、昨年分団管内の無火災を達成した第1・第2・第4・第5・第6分団が表彰を受けたほか、入団から8年が経過し、消防活動が優良と認められる優良団員表彰が行われました。

寒い季節となり、火気を使う機会が増えていきます。空気が乾燥していますので、火の取り扱いには十分注意しましょう。



1\_ 出初式の様子 / 2\_ 無火災分団表彰を受ける第4分団長 吉田 智通さん / 3\_ 優良団員表彰を受ける第7分団第1班 班長 草野 拓哉さん / 4\_ 無火災祈願の様子

## 交通安全を祈願 新年交通安全祈願祭

小野町交通対策協議会および田村地区交通安全協会小野支部主催の令和5年小野町新年交通安全祈願祭が1月7日、塩竈神社で行われました。

祭典では、小野町交通対策協議会長(町長)が「交通事故のない安全で安心なまちをつくるためには、町民一人ひとりが交通ルールを守り、交通事故を起こさない、遭わないという強い意識をもっていただくことが重要である」とあいさつしました。

現在町内では、平成29年10月に発生した交通死亡事故を最後に、死亡事故ゼロの日が1,900日以上続いています。引き続き町民の皆さんの安全運転など事故防止のご協力をお願いします。

交通事故を防ぐためには、ゆとりをもって行動することが大切です。慌てず落ち着いて、交通事故を起こさない、遭わないように努めましょう。

福島県警察のシンボラスコット



「ぼほうしくん」 「ぼほうしさん」

## 人権擁護委員に委嘱

人権擁護委員に、佐藤喜春さん(小野赤沼)と大方峯子さん(飯豊上)が法務大臣から委嘱されました。

お二人は、令和2年から人権擁護委員として活動されており、今回が2期目となり、任期は令和5年1月1日から3年間です。人権擁護委員は、議会の同意を得て町長が推薦し、

法務大臣が委嘱します。人権相談所を開設して相談にあたるほか、小中学校における人権教室や街頭での啓発活動を通して、人権思想の普及に取り組みんでいます。

一人ひとりの人権が尊重され、明るく住みやすい小野町にしましょう。

一人ひとりの人権が尊重され、明るく住みやすい小野町にしましょう。



大方峯子さん



佐藤喜春さん

## 固定資産評価審査委員に委嘱

### 小野町固定資産評価審査委員会委員辞令交付式

村上政洋さん(浮金)に対する小野町固定資産評価審査委員会委員の辞令交付式が昨年12月19日、町長室で行われました。

村上さんは前任の中村重夫さん(飯豊上)の任期満了に伴い新たに選任され、任期は12月18日から3年間となります。村上さんには今後、固定資産評価の厳正な

審査をしていただくこととなります。

また前任の中村さんには、2期6年間にわたり委員としてご尽力いただきました。紙上より厚くお礼申し上げますとともに、今後ますますのご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

村上政洋さん



## ご寄付ありがとうございます 歌と舞の祭典in小野町実行委員会より

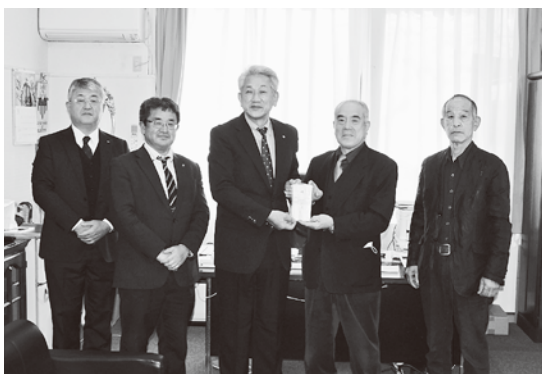
歌と舞の祭典in小野町実行委員会から文化・体育振興基金にご寄付をいただきました。

これは町民の皆さんの元気を復活させようと昨年12月18日に開催された「歌と舞の祭典in小野町」の収益金の一部を、文化・体育振興に役立ててほしいとの願いから寄せられたものです。

このたびのご厚志に紙上より厚くお礼申し上げます。

小野町文化・体育振興基金は、町の文化と体育の振興・充実を図るために個人や団体からの寄付により積み立てているもので、小・中・高校生

の全国大会出場時の激励金や表彰・町の社会体育団体や芸術文化団体、スポーツ少年団への補助や活動費など、有効に活用させていただきます。



左から教育長、副町長、町長、実行委員の宇佐見さん、会田さん

## 小野小町 ふるさと 応援寄附金

### ご寄附ありがとうございます

「小野小町ふるさと応援寄附金」にご協力いただき、誠にありがとうございます。  
令和4年10月から12月の「小野小町ふるさと応援寄附金」の寄附状況は次のとおりです。

寄附にご協力いただいた皆さんにあらためてお礼申し上げます。

#### 〈令和4年10月から12月までの寄附状況〉

■寄附者 244人 ■寄附額 7,797,000円

#### ■寄附の内訳

##### ▽子育て環境の向上 (2,422,000円)

- ・小島 菊江さん(神奈川県横浜市) ・後藤 ヒサさん(埼玉県さいたま市) ・立山 正邦さん(熊本県熊本市)
- ・岩崎 礼子さん(東京都北区) ・石井奈々実さん(兵庫県姫路市) ・黒澤金三郎さん(埼玉県戸田市)
- ・桑原 崇さん(埼玉県さいたま市) ・近藤 定信さん(福島県伊達市) ・榊原 律子さん(千葉県浦安市)
- ・大倉 孝治さん(宮城県仙台市) ・永尾江里子さん(大阪府大阪市) ・石橋 剛一さん(千葉県千葉市)
- ・藤木 智之さん(大阪府大阪市) ・佐藤佳奈子さん(埼玉県越谷市) ・高崎 真也さん(神奈川県藤沢市)
- ・大塚 昭彦さん(東京都豊島区) ・倉富 慶子さん(福岡県福岡市) ほか

##### ▽美しい里山風景を残す (628,000円)

- ・細田 有美さん(東京都葛飾区) ・青木 美穂さん(山梨県甲府市) ・丸山 和恵さん(大阪府門真市)
- ・井澤 好寿さん(兵庫県西宮市) ・春山 泰さん(埼玉県さいたま市) ・江川 善博さん(兵庫県西宮市)
- ・村上 賢吾さん(東京都墨田区) ・菅原 徹さん(千葉県君津市) ・黒澤金三郎さん(埼玉県戸田市)
- ・柳橋 篤子さん(神奈川県横浜市) ・岩崎 礼子さん(東京都北区) ・日向 雅春さん(岩手県滝沢市)ほか

##### ▽図書・新聞に親しむ環境づくり (314,000円)

- ・安達 淳子さん(茨城県つくば市) ・藤木真由美さん(大阪府大阪市)
- ・吉田 利宏さん(東京都東久留米市) ほか

##### ▽小野高校の魅力向上 (895,000円)

- ・橋本 文雄さん(神奈川県横浜市)
- ・吉田 利宏さん(東京都東久留米市)ほか

##### ▽発酵のまちづくり (138,000円)

##### ▽交通弱者の支援 (86,000円)

- ・安達 淳子さん(茨城県つくば市)
- ・新田 貴子さん(埼玉県越谷市)ほか

##### ▽町の事業全般 (3,314,000円)

- ・土井 邦博さん(岡山県倉敷市) ・武藤 大輝さん(愛知県名古屋) ・伊藤 文恵さん(山形県山形市)
- ・片柳 耕平さん(埼玉県三郷市) ・磯村 正さん(神奈川県鎌倉市) ・吉田 正喜さん(埼玉県新座市)
- ・歌川 秀人さん(大阪府富田林市) ・郷野 博さん(長崎県長与町) ・中橋 佐織さん(千葉県柏市)
- ・石郷岡ウナさん(東京都杉並区) ・原武ひとみさん(愛知県春日井市) ・今泉 満臣さん(福島県福島市)
- ・前村 悠樹さん(熊本県菊陽町) ・西前 侑里さん(千葉県松戸市) ・吉田 速雄さん(石川県金沢市)
- ・松崎 浩司さん(福島県福島市) ・岩崎 礼子さん(東京都北区) ・中村 孝志さん(福島県郡山市)ほか



※寄附者名は、寄附申し込みの際に広報紙への氏名などの掲載について承諾をいただいた方を記載しています。

## ふるさと納税 返礼品 募集

町では、ふるさと納税の返礼品を募集しています。  
自社製品をふるさと納税の返礼品にしたい！という方は下記までご相談ください。

☎企画政策課 ☎72-6939

# おのまち 地域おこし協力隊活動記

## 「ドローン講習で 学んできたこと」



こんにちは！地域おこし協力隊の山田です。この記事は2月号に掲載されるかと思いますが、あらためまして新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひします。

最近では冬真っ只中ですね。昨冬は寒さで頭痛に悩まされましたが、今年も頭痛が起きているので、冬が来たなと実感しているところなんです。昨年はさまざまな経験をさ

せていただきました。今年もいろいろと挑戦していきたいと考えています。

今年、昨年取得したドローン操縦士認定証を活用して、さまざまな上空からの写真や動画を撮影したいと考えています。ただ、ここ最近では風が強くて雪も降るので、飛行できずにいます(汗)。

昨年11月に沖縄の石垣島まつりで放映された小野町の紹介動画に私が撮影したドローンからの映像も入れたかったのですが、講習を受けたタイミングなどが合わなかったため、断念しました。町の紹介動画内で使用されているドローンの映像は前隊員が撮影したものを使用させていただきました。なので今年は何かしらの企画で、上空か



ドローンで撮影した千本桜

らの映像を使用したいと考えています。

ドローンに関してですが、昨年は急速に法体制が変わっていききました。昨年6月にはドローン本体の機体登録が義務化され、上空を飛んでいるドローンを誰が操縦しているのか、発信機や機体番号を付けることで車のナンバーと同じように照会できる仕組みになりました。



小野町の紹介動画



また昨年の12月にはドローンの国家資格制度が始まりました。2023年1月現在、受講はできないようですが、徐々に始まっていくようです。今後の民間資格はエビデンスとしての効力が3年ほどで無くなるようです。そのため少しずつ操縦者は、国家資格へ移行しなければならぬ流れが予想されます。

国家資格が始まった理由としては、レベル4飛行(第三者上空の目視外飛行)の実現のためのようです。今までレベル4飛行は民間資格を取得しても飛行禁止とされてきました。レベル4飛行の実現は物流の課題解決に向けての動きです。特に過疎地への物流を行う考えがあります。国家資格には1等と2等の資格があります。物流関係の業者が主に取得するのが1等、それ以外の空撮用等は2等を取得することになると予想されています。

ここまでドローンを飛ばすには資格が必要のように思えるかもしれませんが、さまざまな条件を満たしている飛

行であれば実は資格は不要です。機体登録やパイロットの登録は必要です。興味のある方はぜひ調べてみてください。

ある条件下において資格は不要ではありませんが、事故を起こさないためにも安全に留意した飛行を心がけることや操縦技術は必要だと、個人的に思います。

今年、ドローンを使う機会が増えるかと思っています。撮影のご協力をお願いさせていただく方もいるかと思いますが、その際はどうぞよろしくお願ひいたします。

お問い合わせは  
611-6731

### 今回の担当は…



山田 淳輝 隊員  
担当 / 情報発信分野  
主な活動場所 /  
つどっておのまち